



佐々木 恵美子 議員

一問一答方式

その他の質問

- 新法律による遠野市の過疎地域指定の見直しについて



遠野産食材を約7割使用。栄養バランスが整った温かい給食。

問.....
遠野高校と遠野緑峰高校は、統合対象から除外され、再編統合しないで存続する方針となった。
今後の高校魅力化の戦略等の方針は。

答 (市長).....
高校魅力化アクションプランに登載している事業の具体化に向けた検討を進めていく。地方創生推進交付金を財源とした県外留学生等の受入れに係る環境整備等の事業展開を推進していく。

問.....
「高校魅力化アクションプラン」にある給食提供について、検討の進捗状況は。

答 (市長).....
遠野市学校給食センターが、高校生を含めた調理・配食が可能となるのは、令和5年度以降と推測している。導入の仕組みづくりと財源確保の検討を進める。市の後期計画でも高校支援として検討する。

問.....
文科省では、高等学校普通科改革の検討が進められている。学科新設の可能性は。

答 (市長).....
「地域社会に関する学びを重点的に取り組む学科」の設置には、十分対応可能といえる。また、文科省で検討中であり、今後、具体的な公表を受けて県教育委員会がどのような対応を進めるのか、情報を充分に共有していきたい。

高校給食と学科新設の可能性は

市長 給食提供について検討する計画である

若者の力で、まちづくりが必要と考える

市長 若者だからこそできる夢と希望、可能性にチャレンジ

問.....
市のまちづくり等に、若者をどのように巻き込んでいるか。

答 (市長).....
市民と行政の協働により進めてきた。「第2次遠野市総合計画後期基本計画」についても、青年会議所、中学校PTAの代表者など若い世代の方々や特定の分野・年代に偏りが無いよう委員構成にも配慮した。

問.....
女性が参画や意見を述べやすい広聴の充実が必要ではないか。

答 (市長).....
少人数の場では、率直な意見が出される。少人数開催や若い方の意見交換も検討する。



小松 正真 議員

一問一答方式

第三次健全財政5か年計画の目標達成できたか

市長 総括を踏まえながら第四次計画の進行管理をする

問.....
三次計画の市債残高、計画値に対して実績は。

答 (市長).....
令和元年度末残高は約189億円、計画より2億以上増額した。

問.....
家計に置き換えると基金は貯金。貯金を取り崩していけば家計はどうなるか。

答 (市長).....
四次計画の進行管理を着実に、事業の

問.....
人口が集中している都市部でコロナの感染が拡大しており、地方への人口分散という考えから、タイミングを失しない対応が必要である。

答 (市長).....
人口が集中している都市部でコロナの感染が拡大しており、地方への人口分散という考えから、タイミングを失しない対応が必要である。

問.....
主要三基金、計画値に対して実績は。

答 (市長).....
令和元年度末残高は約22億円、計画より2億以上減少した。

問.....
今後技術革新は進み、今後ケールが必要ない時代が来ることが予想される。健全財政維持のために今やる必要はないのではないか。

答 (市長).....
令和3年度は、遠野テレビ光ケーブル化事業の前倒し実施に伴い、プライマリーバランスは赤字となる見通し。令和7年度末には165億円以下を目標とする。

問.....
市債残高の見込みは。

答 (市長).....
令和7年度末は、合計15億円以上を目標にしている。

問.....
主要三基金の見込みは。

答 (市長).....
平成25年度の遠野市の基金は55億円あった。このままだと令和7年度には8億円程度になってしまふ。基金が無くなってしまふのを心配しているがどう考えているか。

答 (市長).....
その都度都度に状況を踏まえながら、緊張感をもって財政運営にあたっていきたい。

四次計画で持続可能な財政になるか

市長 遠野の地域資源を活かす取組の中で活力を見出したい

問.....
ここまで財政を悪化させた責任はトップである市長にある。12月定例会に上程済みの補正予算も遠野テレビの光ケーブル化も立ち止まって修正しては。

答 (市長).....
1年前にコロナウイルスが蔓延することは誰も予想していない。立ち止まることも必要であると思う。しかし光ケーブル化等の事業は、今やらなくてはならない事業である。

